



## 第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会 学術大会に参加して

訓練科 言語聴覚士 清水麻紀



9月5日（金）～7日（日）にかけて京王プラザホテル・新宿NSビルで開催された第20回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会に参加してきました。

本学会は、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、言語聴覚士、栄養士、調理師など摂食嚥下障害に関わる様々な職種の人たちが参加しています。今年の大会テーマは「食べる喜び支える楽しさ一広がるチームー」ということで、摂食嚥下障害のある方に対し、多職種が連携し強力なチームを組み、リハビリテーションの立場から支援していくことが再び食べることを可能にする、という思いが込められていました。

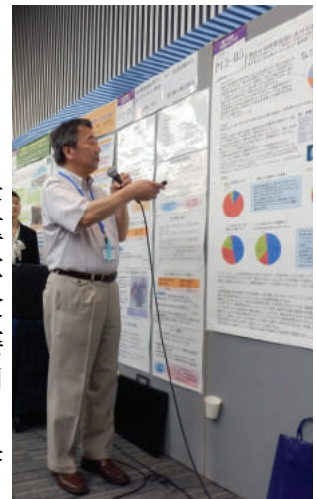
シンポジウムでは、『摂食嚥下リハ20年の歩みとこれからの展望』、『地域の摂食嚥下リハレベルの向上と行政の関わり』、

『口から食べる幸せをサポートできる高齢社会への挑戦！』、『小児の摂食嚥下リハビリテーションの課題～脳性麻痺を中心として～』など近年注目されているトピックスが取り上げられていました。センターからは、看護師1名、薬剤師2名、言語聴覚士2名が演題発表を行いました。また、小児科の渥美医師はポストコンgressセミナーの講師を担当されました。

私は、重症心身障害者の食事姿勢について、新たに食事用枕を製作し、実際の食事場面で導入した試みと、その効果について発表しました。座長の先生からは、食事用枕の製作はこれまであまり例のないものであるが重要な試みであると考えてるので、今後もこのようなアプローチを継続して欲しいとアドバイスをいただきました。センターの利用者様は、重度の摂食嚥下障害を有する方が少なくありませんが、食事の際に、少しでも楽な姿勢で、かつ安全に召し上がっていただけるよう、今後も一人ひとりの利用者様に合わせた支援を提供していきたいと思ひます。

学会閉会后、渥美先生のセミナーが、夕方から開催され、多くの方が参加していました。テーマは「小児期・成人期の脳性麻痺における摂食嚥下障害の診かたと対応」で、小児期から成人期の脳性麻痺患者への摂食嚥下障害の対応や訓練方法、病態の特徴などのお話しをしていただき、質疑応答の時間も会場から活発な質問が出されていました。

本学会を通じて新たな知見を学ぶことができ、知識を深めることができました。3日間の貴重な経験を今後の臨床に生かしていきたいと思ひます。



## 指導科行事「プール納め」

指導科 齋藤 優子

9月5日(金)秋晴れの中、指導科行事「プール納め」が行われました。「プール開き」に引き続き、「浦島太郎」の世界で、安全にプールが終わったことを皆でお祝いしました。

今回は浦島太郎のお別れ会のため、「玉入れ」「じゃんけんゲーム」を行いました。「玉入れ」では紅白の組に分かれ、熱い戦いが繰り広げられました。結果は紅組の勝利！チーム一丸となって喜びを分かち合いました。「じゃんけんゲーム」は、浦島太郎との勝ち残り戦！勝ち残った利用者さんにはメダルが贈られました。

竜王様からの挨拶の後、皆で「うみ」を歌いました。ギターやリコーダーの演奏に合わせての大合唱で、無事に浦島太郎を送り出すことが出来ました。お別れ会は大いに盛り上がり、楽しい夏のひとときとなりました。

今年度も無事にプールの活動を終え、楽しい夏も終わろうとしています。また来年、センター全体で素敵な夏を過ごせますように！

プール納めの様子



プールの様子



## 第6回 センター祭&lt;舞台発表プログラム&gt;

## &lt;10月17日(金)&gt;

- 晴天時：グランド舞台・雨天時：理学療法室
- 10:30 開会式(院長挨拶)
  - 10:35 通所発表(2014 Disney キャラクターショー☆)
  - 10:50 2-A発表(だめよ～だめだめ ショー)
  - 11:05 くぬぎ分教室発表(くぬぎ・フォーチュンクッキー!!!)
  - 11:30 お昼休み
  - 13:45 成人、還暦、米寿のお祝い
  - 14:00 5-A発表(みんな仲間 アロハでダンス)
  - 14:15 ICT(歌って踊ろう 手指衛生コンテスト 表彰式)
  - 14:35 1-A発表(のど自慢)

## &lt;10月18日(土)&gt;

- 晴天時：グランド舞台・雨天時：理学療法室
- 10:30 ボランティア表彰
  - 10:35 展示表彰
  - 10:45 都庁スイングビーツ(ジャズ・ビッグバンド)
  - 11:30 お昼休み
  - 13:45 JULIE'S CLUB
  - 14:50 武蔵台学園
  - 15:10 完成！「センターフレンズ」(全体作成)
  - 15:15 事務長挨拶 (風船飛ばし)

～お待ちしております！～



**【通所】社会見学で梨狩りに行って来ました！**

通所 保育士 加藤 美佳子

9月4日（木）、清玉園に行ってきました。

前日までお天気が心配されましたが、程よく天気恵まれ出掛けてくることができました。

当日お休みになってしまった方もいらっしゃる残念でしたが出掛けた方々はたくさん実った梨を見て目をキラキラさせていました！

稲城梨の味見もさせてもらい、あま〜いとにっこりでした。

お弁当を爽やかな風と緑に囲まれながら食べ、楽しい一日を過ごしてきました。

たくさんお土産を購入し、秋の味覚を楽しみました。

**【1-A病棟】1日バスハイク「日の出イオンモール」へ行ってきました！**

1-A病棟 保育士 石川 さをり

一日バスハイクで、日の出イオンモールに行ってきました。バスにはなんと、カラオケがついていたので、1時間の道中、熱唱しているうちにあっという間に着いてしまいました。

イオンモールはとても広く、たくさんのお店が入っています。洋服屋では自分の好きな色や柄の服を選ぶことができました。また、風船やシャボン玉など、普段遊ぶ玩具も購入しました。店員さんが風船で犬を作ってくれたのですが、その間も風船に目が釘付け！！出来上がった犬の風船をもらおうと、うれしそうに笑っていました。そして一番の楽しみは昼食です。行く前から「ケンタッキーが食べたい」と決めてあった人もいましたが、お店のメニューを見て迷いながら、カレー、ちゃんぽん、牛丼と、個々に好きな物を食べました。そして、アイスやクレープなどのスイーツも堪能！！皆、とびっきりの笑顔で「おいしい」を連発していました。帰りのバスでもカラオケならぬ、昭和歌謡ショーを繰り広げ、楽しいバスハイクを満喫した1日でした。

**2-A病棟 ススキの会**

2-A病棟 保育士 村山 和子

お月見の代わりに始めたのがススキの会です。

9月10日（水）の前夜が「スーパームーン」だったので、それにちなんで「大きな丸池」を作り釣り大会を開催。2チームに別れ（赤対青）魚に混ざって、うまい棒など沢山のお菓子も池に入れました。

魚を釣ることに夢中になる人やお菓子ばかりを狙う人、欲張ると釣り上がらない重いお菓子も・・・

最終点数では、サイコロで何が何点獲得かを決めるのもサイコロさんよろしくお祈りしますと願いながら・・・勝敗は「赤チーム」の勝ちで幕が閉じました。その後はお楽しみのおやつタイムで楽しい時間を過ごしました。



## 2-B病棟 秋のお楽しみ会

2-B病棟 保育士 我妻 文子



9月8日(月)2-B病棟では、秋のお楽しみ会(お月見会)を行いました。

まず、お月見の由来等お話した後、「うさぎ」「つき」「炭坑節」「証城寺の狸囃子」等お月見に因んだ歌を皆でうたいました。鈴やタンバリン、太鼓を歌に合わせて上手に鳴らし楽しそうでした。

その後「赤組白組」に分れ、新聞紙で作ったススキを使ったゲームをしました。ススキをバトンに見立て、ゴールの花瓶(ペットボトル)まで、競争して送ります。

わずかの差で白組が勝ちました。利用者さんはススキをそれぞれ振ったり、握ったり、たたいたり楽しんでいました。

ゲーム終了後おやつタイムとなり行事おやつの黄味しぐれ等を笑顔でおいしそうに食べ、午後のひと時を楽しく過ごしました。



## 第45回 日本看護学会 学術集会に参加して

5階病棟 看護師 荒谷智子 上野雅恵

9月11日(木)、12日(金)、徳島県で開催された「日本看護学会 学術集会 慢性期看護—今こそ、看護のチカラ～人が人生をよりよく生きるために～」に参加し、研究論文発表を行ってきました。

論文のテーマは「重症心身障害児(者)施設における看取りに対する看護師の意識—アンケート調査により現状と課題を明らかにする—」です。

日本看護協会の学術集会であり、発表論文は示説、口演を合わせて、792演題もあり、全国から沢山の看護師が参加していました。私達の論文は1日目の1番目の発表であり、大変緊張しましたが、2年以上かけ、何度も修正を繰り返して、完成した論文をしっかりと発表してきました。学術集会では、沢山の論文発表がありましたが、重症心身障害児(者)に関する論文は4演題ありました。あびこ学園の発表者の方と、話をする機会もあり、日本全国でがんばっている重心看護師の姿を感じる事ができました。

そして、もう一つのお楽しみである徳島のグルメですが、「普段、頑張っているご褒美!？」と

言いながら、鳴門鯛、阿波牛、阿波雄鶏、鳴チュルうどん、徳島バーガーそして、すだち酒のすべてを制覇してきました。そして、お土産は、鳴門金時芋のスイーツに、和三盆のお菓子。以上完璧です!!また、明日から頑張る力になります。

大変おおきな舞台での発表、よい機会に恵まれた事に感謝致します。ありがとうございました。

〒183-8553

東京都府中市武蔵台2-9-2

東京都立府中療育センター

電話 042(323)5115

Fax 042(322)6207

\*-\*-\*ホームページもご覧下さい\*-\*-\*

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>[fuchuryo/index.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html)